

アル・アクサ洪水第686日目：イスラエルがガザ市侵攻のため兵力を集結なかで、カッサムによる「異常事態」がハーン・ユーニスで発生、

Palestine Chronicle、2025年8月21日



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: via QNN)

主要事項

*アル・カッサム旅団は、ガザ回廊南部にイスラエルが新たに設置した軍陣地に対し多面的軍事行動を行ったと発表し、イスラエル・メディアは、「重大な」攻撃でイスラエル軍死傷者が出たと報道した。

*イスラエル・カッツ国防大臣とエヤル・ザミール参謀総長はガザ市占領計画を了承した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエル軍の攻撃の犠牲者は、死者62, 122人、負傷者は156, 758人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月21日 11:00 pm (パレスチナ時間)

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は野戦活動を続け、サラフ・アッディン軸に集結していた敵兵と軍車両をラジューム短距離ロケットで攻撃したと、今日発表した。これは二度目の発表で、先にはラファ西で敵の指揮・統制本部と兵士と車両の集合への攻撃を発表していた。

*国連：国連事務総長の副報道官は、ガザへのすべてのクロッシングに国連監視員の配置を要請したが、イスラエルは拒否した。ガザ・クロッシングはすべてイスラエルの管理下にある。この拒否により、国連がガザに搬入される物資の量を国連が独自に監視することができなくなった。また、イスラエル軍はデイル・アル・バラフ市の国連人道問題調整事務所(OCHA)の施設近くの避難民施設を爆撃した。

*アクシオス：イスラエル高官は、イスラエル代表団は生存人質及び死んだ人質の遺体の返還と戦争終結に関し、イスラエルの条件でのみ交渉すると言った。

*アル・カッサム旅団：我々は、ガザ回廊南部のラファの西でイスラエル占領軍の指揮・統制本部と兵と車両の集合をラジューム・ロケットで攻撃した。

*カン：軍は、ガザ市の制圧には、市内の地上戦に向けた準備を強化するため、約2か月かかると見積もっている。

*チャンネル12：イスラエル政府高官によると、現段階ではイスラエルはカイロ及びドーハに交渉団を派遣しない。2023年10月7日以来、イスラエルは、米国の支援で、殺害、飢餓、破壊、強制移住など、ガザ住民にジェノサイド戦争を行ってきたことへの国際社会からの非難と戦争停止要請や国際司法裁判所の命令を、無視する姿勢である。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、人質返還を確保でき、イスラエルが「受け入れ可能」とする条件で戦争を終結する交渉を開始するように指示したと発表した。

8月21日 7:53 pm

*国際刑事裁判所（ICC）：ICCは米国政府の4人のICC判事への制裁措置に対して、裁判所の独立性に対する「言語同断な攻撃」と非難した。「これらの制裁は、あらゆる地域の125カ国の締約国の委託に基づいて活動する公平な司法機関の独立性に対する言語同断な攻撃である」と、ICCは昨日の声明で述べた。「また、それはICC締約国、ルールに基づく国際秩序、そしてなにより世界中の何百万人もの罪のない被害者に対する侮辱である」と言った。

8月21日 7:52 pm

*ガザ保健省：医療システムをガザ市からガザ回廊南部へ移転せよというイスラエル占領当局の要請を断固拒否する。占領軍の組織的な破壊の後に残された医療システムをさらに弱体化させる措置に断固拒否する。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は、カザ回廊への軍事行動エスカレーションの一環として、回廊北部のジャバリア地区を集中砲撃した。

8月21日 7:07 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・クッズ旅団は、7月7日に、ガザ市東部のシェジャイヤ地区のシェイフ・ラドワン・モスク付近で、アル・カッサム旅団といっしょに準備した複雑な待ち伏せ攻撃の穴にイスラエル車両が落ちる様子を映した映像を公開した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍による民間人への軍事攻撃がどんどんエスカレートする中、病院関係者の報告によると、今日明け方からのイスラエル軍のガザ各地への攻撃で、41人のパレスチナ人が死亡した。そのうち11人は援助物資を待っているときに殺害された。

*ロイター通信：英国はイスラエル大使を召喚し、イスラエル政府が西岸地区に新たな入植地を建設する計画を承認したことに抗議した。昨日イスラエル政府は、極右のベザレル・スモトリッチ財務大臣の主導で、最初1990年代に入植地委員会が「E1」計画として承認していた大規模入植地計画を承認した。

*アル・ジャジーラ：エルサレム東の「E1」地区に入植地建設計画をイスラエル政府が承認したことに対して、ヨーロッパの21カ国が共同非難声明を出し、それを地域の安全と安定を損なう危険な措置であると呼んだ。このような一方的なやり方は暴力を助長し、中東の安全と繁栄への希望を妨害するもので、直ちに決定を撤回することを求めた。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院のモハンマド・アブ・サルミヤ院長はアル・ジャジーラに対し、イスラエルのガザ市侵攻は130万人の人々を危険にさらし、医療システムはそれに対処できないと言った。また、医療従事者や患者の命も危ないと述べ、すでにガザの病院内で数百人が死亡していることを指摘した。新たな怪我人を受け入れるスペースはなく、死体置き場も満杯であると言った。直ぐに戦争をやめてくれと言った。

8月21日 3:48 pm

*ガザ保健省：病院筋の報告では、この24時間70人の死体と356人の負傷者が病院へ担ぎ込まれた。これで、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃による被害者累計は、死者62、192人、負傷者157、114人となった。

*パレスチナ・メディア：クウェート専門病院は、国境閉鎖のために薬品と医療用品が不足していると言った。在庫は残り10%で、数千人の患者と負傷者の命が危ないと言った。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によると、ラファ北部の配給センター付近で援助物資を待っていた3人のパレスチナ人が殺害された。

*アル・ジャジーラ:アル・アクサ・モスクのイマームで説教師であるイクリマ・サブリ師はアル・ジャジーラに対し、イスラエル占領当局がアル・アクサ・モスクへ主権を行使しようとしていると語った。サブリ師は、入植者のモスク侵入と襲撃はワクフの権威を潰すことが目的だと言った。最近、入植者だけでなく、イスラエル政府の閣僚のモスク侵入が増加していると述べた。

8月21日 12:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：極右女性大臣（入植地・国家使命担当大臣）オリット・ストロークは、たとえ人質の死にながらうとも自分は戦争継続に投票すると宣言したので、人質家族会から激しく非難されている。

8月21日 10:43 am

*ハマス声明：占領者イスラエルはアル・アクサに対して何の正当性もない。敵はアル・アクサに関して犯罪と陰謀を繰り返しているが、アル・アクサの性格は純粋にイスラムである。エルサレムとアル・アクサは、占領の屈辱から解放されるまで、我々の闘争の中核であり、パレスチナ人民と国家統一の羅針盤であり続ける。ネタニヤフの「大イスラエル」発言は、敵の野望と、中東地域と世界の安全と安定に対する脅威を表している。我々は、エルサレムとアル・アクサを守り、パレスチナ人民、土地、聖地へのファシストの侵略を阻止するために、アラブとイスラム諸国の真摯な行動を呼びかける。

*レバノン保健省：南レバノンの町デイル・セルヤンで、走行中のオートバイをイスラエル無人機が銃撃し、1人が死亡した。

*イスラエル・メディア：西岸地区のマラヒ・ハシャローム入植地付近で銃撃事件があり、負傷者が出たという初期報告があったが、イスラエル人1人が負傷した。

*イスラエル軍：我々はマラヒ・ハシャロームでイスラエル入植者たちへの銃撃があったとの報告を受け、部隊を現場に向かわせている。軍はこのセキュリティ事件を調査している。

*マアリブ紙：イスラエルの治安関係者がハーン・ユーニスにおけるパレスチナ抵抗勢力の軍事行動に関して、次のように語った。「これは初めての試みではなく、恐らく最後の軍事行動ではないだろう。これがゲリラ戦の実態である。ハーン・ユーニスで起きたことは治安当局にとって悪夢だ。」

*国連事務総長：ガザでは即時停戦し、人質全員を無条件で解放することが必要だ。ガザに対するいかなる軍事作戦も必ず引き起こすであろう死と破壊を避ける必要がある。イスラエルは西岸地区を分断することになる不法入植地の拡大決定を撤回すべきだ。どんな形にせよ占領地に入植地を建設するのは国際法違反である。

*ハアレツ：情報筋によると、仲介者の停戦提案に対するイスラエルの回答は、意図的に秘密にして、その草案を作成中だという。

*CNN（ガザ戦線で従軍したイスラエル兵の発言を引用）：とっくの昔に終わっているはずだった戦争に関して、いまだに議論されていることに、私は衝撃を受けている。ガザ占領の決定は人質に対する死刑宣告だ。ハマス殲滅という目標は達成できない。

8月21日 1:28 am

*ワシントンポスト：米務省はイスラエル・パレスチナ問題担当上級報道官を解雇した。

*ガザ保健省：飢餓による栄養失調の死亡者の数は269人となり、そのうち112人は子どもである。

*パレスチナ・メディア：地元からの報告によれば、イスラエル軍機がガザ回廊北部のジャバリア・アル・バラドを空爆した。

8月20日 11:20 pm

*ハマス声明：イスラエルの新たな侵攻は、調停者の停戦と捕虜交換に向けた努力を無視するものである。ネタニヤフが調停者の提案を無視する姿勢は、彼がいかなる合意にとっても障害であり、人質救出に真剣ではないことをはっきり示している。

*チャンネル12：ネタニヤフ首相はガザ市占領作戦を承認するために、明日、南方方面軍司令部に行く予定。

*ICC：米国政府がICC 判事及び職員に対する新たな制裁を発表したが、我々はそれを非難する。これは中立的司法機関の独立性に対する露骨な攻撃である。

*ABC ニュース（イスラエル軍関係者を引用）：我々は1万人から1万2千人の兵員不足に直面している。兵員不足とハレディーム（超正統派ユダヤ教徒）の徴兵ができないため、使命を遂行する手段が取れない。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、米政府が国際刑事裁判所の判事に制裁を課したことに、マルコ・ルビオ国務長官に感謝を表明した。

*パレスチナ・メディア：病院関係者によれば、今日明け方からのイスラエル軍のガザ各地への攻撃で76人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ハマド病院の報告によれば、ガザ回廊北部で人道支援物資配給を待っていた人々へのイスラエル軍の発砲で、15人が死亡し、105人が負傷した。